

10代の意見

特別な修学旅行 長野で戦争学ぶ

◇私の通っている中高一貫校には、もともと中学校での

修学旅行というものがない。

私は高校1年生で行く修学旅行をとっても楽しみにしていた。

行き先は、韓国コースと沖繩・長崎コースに分かれていて、私は韓国コースを選択していた。私たちは、修学旅行に行くために、さまざまな

事前学習を通して、平和について学んでいた。

◇しかし、2019年12月から中国で新型コロナウイルスが流行し始めたことよって、本来行くはずだったコースには行けず、昨年12月に長野県へ1泊2日の「修学旅行」となった。私は不満ばかりだった。6年間でたった1度の修学旅行で、学校生活でも一番楽しみにしていたものが、隣県で、しかも1泊2日しかない。その時は、コロナウイルスをとっても恨んだ。

◇しかし、実際に行ってみ

たら、松代大本営跡など自分の知らなかったことを学ぶことができた。平和は当たり前ではないと本当に感じられるようになった。内容や形が変わっても修学旅行を實行できたのは、私たちが安全に行けるようにいろいろと考えてくれた先生方や支えてくれた家族がいたからだと思えてきた。中学生の時から楽しみにしていたものはまったく別なものだったけれど、これから生活していくなかで大切な、他者に感謝すること、平和は当たり前ではないということをも身をもって体験できた。心から良い修学旅行だったと思えた。

(山梨英和高3年・清水ゆあら)